



【学校教育目標】 進んで学ぶ子 仲よく協力する子 健康でねばり強い子

高倉小だより

笑顔いっぱい 喜びが得られる 地域の中にある学校

令和7年2月 児童数241名

保護者アンケートのご協力ありがとうございました

校長 武田 功一

12月に実施いたしました保護者アンケートには、保護者のみなさまにご協力をいただきました。結果の概要をお知らせいたします。

令和6年度 保護者アンケート（回答数100名）	「そう思う」「おおむねそう思う」の割合（%）	「そうは思えないところもある」「そうは思わない」の割合（%）
子どもは、楽しく学校に通っています	88.0	12.0
子どもは、家庭や地域の人によくあいさつができます	73.0	27.0
子どもは、学校のきまりや社会のルール・マナーを守っています	88.0	12.0
子どもは、進んで家庭学習（宿題や自主学習など）をします	61.0	39.0
子どもは、学級の友達と仲良くしています	88.0	12.0
学校は、学校の様子を保護者や地域に積極的に伝えています	78.0	22.0
学校は、子どもたちにわかりやすく授業を行っています	85.0	15.0
学校は、子どもの能力やがんばりを適切かつ公平に評価しています	88.9	11.1
学校は、いじめのない学校づくりに取り組んでいます	79.0	21.0
学校は、校舎の内外をきれいにし、学習環境を整えています	86.0	14.0
学校は、保護者や地域の声に耳を傾け、積極的に連携を図っています	77.7	22.3

今年度は、昨年度に比べ、回答いただいた数が、かなり減少しました。結果について、すべての項目において、昨年度を下回っています。昨年度、「そう思う」「おおむねそう思う」の割合が90%以上あった項目が7項目ありましたが、今年度は1項目もありません。この結果を真摯に受け止め、原因を考え、改善を図っていきます。

評価の低かった項目、特に本校の重点課題である、「進んで家庭学習をします」については、1月の学校だよりでお知らせしましたが、85.5%の児童は家庭学習が定着しています。一方、保護者の方には、「進んで家庭学習をしているように思えない」と感じている方が多いことがわかります。

将来、よりよく生きていくために学び続けることは、子どもだけでなく大人にも必要なことです。家庭学習の大切さは、子どもたちは理解していると思います。ゲームやスマートフォンなど子どもたちのまわりには、楽しいツールがたくさんあります。実行がなかなかできないのです。自己決定できる能力をもつことは、子どもたちの成長に大きな良い影響を与えてくれます。ご家庭でも可能な限り、家庭学習がしやすい環境づくりと称賛の言葉、見届けをお願いします。学校でも、タブレットの活用、個に応じた課題等、実態に合った課題を検討してまいります。

自由記述の欄にも、多くのご意見をいただきました。その内容については、全職員で共有し、改善に向けて検討してまいります。今後も「笑顔いっぱい 喜びが得られる 地域の中にある学校」の具現化を目指して、教職員一同努力してまいります。

* 2月 *

- | | | | |
|-----|--|-----|--------------------------------------|
| 5日 | お話朝会・やまばと号 | 20日 | クラブ 1～3年4時間 |
| 6日 | 委員会・1～4年4時間
あいさつ運動（豊岡中） | 21日 | 5時間 6年制服引き渡し
授業参観・懇談会（4・5・6年・すみれ） |
| 7日 | 中学校1日入学（6年） | 24日 | 振替休日 |
| 11日 | 建国記念の日 | 25日 | 6年生を送る会 |
| 12日 | 音楽朝会・やまばと号 | 26日 | 朝読書 5時間 通学班仮編制 |
| 13日 | 4時間 | 27日 | 委員会 1～4年4時間 |
| 14日 | 通学班班長会議 | 28日 | 中学校部活動体験（6年） |
| 16日 | P T A資源回収 | | |
| 19日 | 学校応援団に感謝する会
5時間 やまばと号
授業参観・懇談会（1・2・3年） | | |



3学期始業式の講話から…

始業式の日、いじめゼロ、みんななかよし、やさしい学校にしたいという子どもたちの思いに触れ、自分ができることは何だろう？という話をしました。ちょっとしたけんかで、「うざい、消えろ。」などの悲しい言葉を耳にすることがあります。お子さんのご家庭での言葉遣いはどうでしょうか？この機会に、ご家庭でもお子さんの言葉遣いについて話題にしてみませんか？



競書会・避難訓練

ピンと張りつめた空気を感じるほど、集中して作品を仕上げていました。また、予告なしの避難訓練では、校庭で遊んでいた子どもたちが、サッと集合していました。



給食感謝の会・高小フェスティバル

感謝の会では、子どもたちが心を込めて書いたお手紙をプレゼントし、お楽しみ献立では、残菜0gの日がありました。高小フェスティバルでは、保護者の方も参加していただき、ありがとうございました。

